

7inch Portable Navigation

SPEEDER
PD-007S

取扱説明書

製品に関するお問い合わせ

eccs@mitsukin.info

※ご返信にはお時間をいただく場合がございます。

弊社休業日(土日祝日・年末年始・夏季休業・会社都合による休日など)は、**翌営業日より順次ご対応**いたします。
ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※お問い合わせの際は、**購入履歴より注文番号をご確認の上、ご連絡**いただけますようお願い致します。

ここをタップ



LINEで
マニュアルを
チェック

7inch Portable Navigation

SPEEDER
PD-007S

取扱説明書



本取扱説明書は【**本体機能操作編**】のみとなっております。

ナビゲーションソフトの使用方法につきましては、別冊の【**ナビゲーションソフトウェア編**】の内容をご参照下さい。

【本体機能編】目次

安全上のご注意	2	7. 音楽（音楽の再生）	27
1. はじめに	11	8. ビデオ（動画の再生）	28
本製品について	11	9. フォト（写真の再生）	29
ご使用上の注意	11	10. 設定メニュー	30
ご使用前は充電を	12	10-1 ボリューム	30
GPS 信号の受信は房外で	12	10-2 日付・時刻	30
リセットボタンについて	12	10-3 バックライト	30
ワンセグ(TV)について	12	10-4 画面補正	31
パッケージ内容	13	10-5 言語	31
本製品のナビゲーションシステムについて	13	10-6 システム情報	31
2. 製品の概略	14	10-7 USB設定	31
2-1 各部の名称	14	10-8 オートスタート	31
2-2 マイクロSD カードのセット	15	10-9 ナビパス設定	32
3. 基本的な操作	16	10-10 リストア	32
3-1 電源のオン/オフ	16	11. トラブルシューティング	32
3-2 充電する	16	■製品仕様	33
3-3 お車へのセッティング	17	■保証書/保証規約	34
4. メインメニュー	18		
4-1 トップ画面	18		
4-2 メニューアイコン	19		
4-3 設定画面	20		
5. TV（ワンセグ放送の視聴）	21		
6. Bluetooth	25		

- 本取扱説明書は【本体機能操作編】のみとなっております。
- ナビゲーションソフトの使用方法につきましては、別冊の【ナビゲーションソフトウェア編】の内容をご参照下さい。

1

安全上のご注意(注意事項①)

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産等の損害を未然に防止するため、いろいろな注意事項を表示しています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

	この表示は、 人が死亡または重傷を負う 可能性が想定される内容です。		この表示は、 人が怪我をしたり物的損害などが 発生する可能性が想定される内容です。
	この表示は、 してはいけない「禁止」事項です。		この表示は、 必ず守るべき「強制」事項です。

お願い

- 本機を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本機の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。

2

安全上のご注意(注意事項②)

警告 取り扱う安全上のご注意

	本機はやさしく取り扱う。 本製品は、衝撃に弱いため落ちたり倒れたりすると画面の割れ、破損となり、画面が映らない、音が出ない、動作がおかしいなど故障の原因となり、有償修理対応となります。
	ワンセグアンテナをやさしく取り扱う。 アンテナに力を加えて引っ張ったりすると抜けることがあります。そのことによりワンセグテレビが映らない、受信しなくなる等の不具合は有償修理対応となります。
	取り扱い方法や注意事項などを守る。 注意事項などを守らないことによって生じた不具合や取り扱いの不備により故障と認められた場合は保証対象外となり、有償修理対応となります。
	設置用スタンド(吸着式スタンド)は必ず定期的に点検してください。 吸盤部分は粘着式と違い車内での直射日光、温度、湿度などの影響を受ける為、吸着部分が経年劣化し弱くなる為落ちやすくなります。設置用スタンド(吸着式スタンド)が外れタッチパネル及び液晶画面が破損した場合は保証期間中であっても、有償修理 対応となります。

3

安全上のご注意(電源について)

警告

	表示された電源電圧以外では使用しないでください。 本製品は、DC5V仕様です。シガーライターアダプターは12V-24V共用です。 異なる電源電圧で使用すると火災、感電などの原因となります。必ず付属の電源をお使いください。
	必ず指定の電源をご使用ください。 指定以外の電源をご使用になりますと電池の発熱・発火・破裂などの原因となります。 または過電流などにより製品本体の致命的な不良の原因となります。
	シガーライターアダプターのケーブルを切って他の機器との電源を繋ぐことは絶対にしないでください。 火災や感電、故障の原因となります。
	定期的にシガーライターアダプタープラグ先端のゆるみや欠けなど、異常がないか確認してください。 プラグ先端に異物が付着したりゆるみが発生すると、接触不良により発熱し火災や故障、車両側ヒューズの断線などの原因となります。
	本機は精密機械です。 静電気、電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると動作しません。

4

安全上のご注意(使用について①)

⚠ 警告

	機械内部に異物や水を入れないでください。 本製品内部に金属物など異物を入れると、動作不良になるばかりではなく、ショートや絶縁不良で発熱し火災や発煙・発火・感電の原因になります。また、水などがかかると故障の原因となります。
	ナビゲーション案内は、実際の状況と異なる場合があります。 本製品では、交通規制の変更などにより実際の交通規則と異なる場合があります。必ず、実際の交通規則に従って走行してください。
	本製品の分解・修理および改造は絶対にしないでください。 本製品の分解・修理・改造などは、火災や感電、事故の原因となります。修理が必要な場合は、お買い求めの販売店または弊社サポートまでご連絡ください。理由にかかわらず、無理にお客様が本機を分解した場合は、改造とみなし無償修理期間中であっても有償修理となります。
	落下させたり、強い衝撃を与えないでください。 落下させたり強い衝撃を与えると破損・故障など思わぬけがの原因になることがあります。
	テレビアンテナを力を入れて伸ばしたり、引っ張ったり、曲げたりしないでください。 破損及び曲がる/折れる現象が発生します。故障の原因になることがあり、有償修理となります。

5

安全上のご注意(使用について②)

⚠ 警告

	エアバッグの動作を妨げる場所には絶対に本機を取り付けしないでください。 エアバッグ動作を妨げる場所に取り付け・配線すると交通事故の際、エアバッグシステムが正常に作動しない原因となり、危険です。
	運転や視界を妨げたり同乗者に危険を及ぼす場所には本機を取り付けしないでください。 運転を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所に取り付けると交通事故やけがの原因となります。
	運転者は走行中に操作をしないでください。 運転中に操作をすると、前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させサイドブレーキをかけた後に操作してください。
	運転者は運転中に画面を注視しないでください。 走行中、画面を注視すると前方不注意となり事故の原因となります。道路交通法により、運転者が走行中に画面を注視することは禁止されています。
	故障や異常な状態のまま使用しないでください。 本製品で故障(映像や音が出ない)や異常(煙が出る・異臭・異音がする)が起きた場合は、ただちに使用を中止しお買い求めの販売店または弊社へご連絡ください。

6

安全上のご注意(使用について③)

⚠ 警 告

	本製品を分解・改造をしないでください。 交通事故や火災、感電の原因になります。GPS及び地デジの受信感度に影響を与えます。
	シガーライターアダプターのヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。 規定以外のヒューズを使用すると火災や故障の原因になります。
 	シガーアダプターコードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、ケーブルの上に本製品などの重いものをのせたりしないでください。 断線やショートにより火災や感電の原因になります。
 	電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、コードの上に重いものをのせたりしないでください。 万一、コードが傷んだ場合は（芯線の露出、断線など）火災の原因となります。

7

安全上のご注意(使用について④)

⚠ 警 告

	本製品を前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー等の運転操作を妨げる場所など運転者、同乗者に危険を及ぼす場所に置いたり、取り付けたりしないでください。 交通事故やけがの原因となります。
	車のシガーソケットから分配器（タコ足）機器から使用しないでください。 火災や過熱の原因となります。
	指定以外の電源コードは使用しないでください。 火災や故障の原因となります。
	本製品がぬれたり、本製品に水が入ったりしないようにしてください。 （特に雨天、降雪中、海岸、海辺で使用時。）発煙や発火、感電の原因となります。
	イヤホン使用時には、耳を刺激するような大きな音量での使用はしないでください。 聴力が大きく損なわれるおそれがあります。
 	本製品を船舶、航空機の主航法装置として、または、登山用地図としては使用できません。 測定誤差が生じるため、事故やけがの原因となります。また塩害などにより、火災・感電の原因となります。

8

安全上のご注意(使用について⑤)

⚠ 警告

!	本製品を高温になる場所に取り付けしないでください。 直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、 火災や事故の原因になることがあります。
⊘	運転中は大きな音量またはイヤホンの使用はしないでください。 車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となる場合があります。
⊘	MP3ファイル以外のファイルに、拡張子「MP3」を付けしないでください。 WMAファイル以外のファイルに、拡張子「WMA」を付けしないでください。 MP3/WMAファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出て耳に障害を与えたり、 スピーカーなどを破損する原因になります。ファイルの作成時は拡張子にご注意ください。
⊘	動作中にmicroSDカードを抜かないでください。 本製品で音楽や静止画及び動画の再生中にmicroSDカードを抜かないでください。 本製品の誤動作やmicroSDカードの破損の原因となる場合もあります。
⊘	使用しない場合は、シガーライターアダプターをシガーソケットから外してください。 外さないと、車のバッテリーが上がる原因となります。

9

安全上のご注意(使用について⑥)

⚠ 警告

!	本製品を布やカバーなどでおおった状態で使用しないでください。 火災の原因となる場合があります。
⊘	しっかりと固定できないところや振動の多いところへの取り付けは避けてください。また、取り付け場所 の汚れやワックスをキレイにふき取り、取付けスタンドを固定してください。 きれいにふき取らないと、走行中の振動で機器が外れて運転の妨げとなり、交通事故やけがの 原因となります。ダッシュボード上の平らな場所に本体を密着した状態で設置してください。
⊘	タッチスクリーンを強く押ししたり、強い衝撃を与えないでください。 タッチスクリーンや液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となります。
⊘	液晶パネルが割れた場合は、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。 皮膚の炎症などの原因となる場合があります ・万一口に入った場合は、すぐにうがいをし、医師に相談してください。 ・目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で十分清浄した後、医師に相談してください。
⊘	ワンセグ用のロッドアンテナは、ワンセグテレビ視聴が終わったら本体に収めてください。 GPS受信の妨害や本体操作を誤ってアンテナの破損に繋がります。 お客様の不注意によるアンテナ破損の場合は有償修理対応となります。

10

1. はじめに

本製品について

- 本製品はカーナビゲーションです。車に装備して使用し、GPS(グローバル・ポジショニング・システム)、および詳細なマップ(地図)を含めます。
- 本製品では、液晶タッチパネルに指やスタイラスペンなどで触れることにより、操作を行うことができます。
- 本製品および取扱説明書は、製品改善のため予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本説明書内のイラストおよび画面図等は開発途中の物であり、実際と異なる場合があります。

ご使用上の注意

- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。これによる故障は保証対象外となります。また、スタンドからの落下による破損、故障、事故等につきましても保証対象外となります。
- 高温多湿の場所、ホコリの多い場所での使用や放置はおやめください。これによる故障や火災等につきましては保証の対象外となります。
- 本製品を水の中に入れたり、濡れた手で操作しないでください。これによる故障や感電などにつきましては保証の対象外となります。

- 本製品で使用する周辺機器は、必ず純正品をお使いください。純正付属品以外の機器を使用しての故障・不具合につきましては、保証の対象外となります。
- 本製品のお客様ご自身による分解・改造は行わないでください。故障や感電の原因となる恐れがあります。また、これによって発生する故障・不具合につきましては、保証の対象外となります。
- 本製品の近くに金属を置かないでください。GPS データの受信に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- 本製品の近くに電磁波を生じる物を置いたり、一緒に作動されしないでください。誤作動を起こす恐れがあります。
- シガーケーブルを接続し、エンジンを切った状態で本製品を長く使用すると車のバッテリーが消耗されますのでご注意ください(お車の故障については保証対象外です)。
- 異臭がしたり煙が出た場合などは、すぐに使用を中止してください。
- 本製品の故障、弊社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じたデータの消失による損害および逸失利益などに関し、弊社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

ご使用前は充電を

ご購入時はバッテリーの充電はされていません。初めて本製品をご使用する時や長時間ご使用していない場合は、シガーケーブルを使いお車と接続し、エンジンをかけてください。自動的に充電を開始します。

GPS 信号の受信は屋外で

GPS は、人工衛星からの信号を受信して自車位置を特定するシステムです。ご自宅の部屋など、**屋内では信号を受信することができませんので屋外環境にて GPS 信号の受信を行ってください。**

- ① 受信には数分～ 30 分以上の時間がかかる場合があります。
- ① 初めてのご使用时、または長時間ご使用がなかった場合受信までの時間が長くなる場合がありますが故障ではありません。
- ① 人工衛星の軌道により、同じ時間帯・同じ場所でも毎日の受信時間は異なります。
- ① すべての商業用目的の GPS は平均 15M 程の差異が生じる事をあらかじめご理解ください。
- ① 人工衛星からの GPS 信号が強度・感度について保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

リセットボタンについて

フリーズなど、動作が止まったり電源が入らない(切れない)といった場合は、**本製品背面にある「リセット」ボタン**を付属のリセット用ペンなどで押し、再起動してください。その後、正常に作動する場合は故障ではありません。

ワンセグ(TV)について

ワンセグは放送局から電波を直接受信するため、受信環境や使用状態によっては受信できない場合がありますが故障ではありません。本製品は放送局からの電波受信を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

- ① 放送エリア内でも、地形や構造物(建物内や地下)といった周囲の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できない場合があります。
- ① 携帯端末用の放送サービスのため、画像が粗く感じられたり、映像がなめらかではない場合がありますが故障ではありません。
- ① 放送局からの電波強度、感度について保証するものではありません。
- ① ご使用の際は本製品上部にあるアンテナを引き伸ばしてご使用ください。

パッケージ内容

① PD-007S 本体



② 取着式スタンド



③ ホールド用台座



④ スタンドカップ
(両面テープ付)



⑤ DC シガーケーブル
(電源ケーブル)



⑥ USBケーブル
※データ移行用です。PC接続での充電は出来ません。

⑦ AVケーブル

⑧ WEB説明書QRコード
(保証書付き)

① 本製品で使用する周辺機器は、必ず純正品をお使いください。純正付属品以外の機器を使用した際の故障、不具合につきましては、保証の対象外となります。

② 付属品に関しては消耗品となります。初期不良以外は保証の対象外となります。

③ スタンドカップはお車のダッシュボードに粘着剤（両面テープ）で固定するものです。その特性上、一度固定して物は再取り付けが困難となります。取り付けの際は固定場所について十分にご注意ください。またスタンドカップ全面がしっかり貼り付けられる場所に取り付けてください。落下等の破損、故障、事故につきましては保証対象外となりますのでご注意ください。

2. 製品の概略

2-1 各部の名称

アンテナ

(ワンセグ受信時に引き延ばして使用します)



① 電源ボタン	電源のオン/オフ操作を行います(長押しします)
② タッチパネル	指先で触れて操作を行います。
③ イヤホン端子	イヤホンを接続します(3.5mm/ステレオ)
④ SD カードスロット	音楽データ等を保存したマイクロSDカード(別売)をセットします
⑤ AV-IN	外部入力を接続します
⑥ 電源/USB 端子	お車で使用する時や充電時の電源供給用端子となります
⑦ リセットボタン	フリーズ時など、本製品の電源をオフにします
⑧ スピーカー	音声を出力します

2-2 マイクロ SD カードのセット

マイクロ SD カード内の音楽、ビデオ、写真などをお楽しみ頂く場合の、本製品へのマイクロ SD カードのセット方法をご案内します。



セット

上図のようにマイクロ SD カードの印字面を正面にし、SD カードスロットへセットします。**カチッと音がするまで確実に押し込んでください。**

取り外し

セットしてあるマイクロ SD カードを奥に押し込みます。**カチッと音がしてカードがはがれてカードを取り出すことができます。**

別売りのマイクロ SD カードに、音楽、ビデオ、写真データなどを保存してご使用いただくことができます。

- 対応 SD カード→マイクロ SD/ マイクロ SDHC カード(64MB ~ 32GB)
 - カードを分解したり、変形させたり、端子を汚したりショートさせたりしないでください。
 - 音楽、ビデオ、写真の視聴中、およびワンセグの録画中はカードを抜き差ししないでください。
- ワンセグ放送を録画する場合はマイクロ SD カードをセットしてください。2GB のマイクロ SD カード (データが空の時) で約 10 時間分の録画が可能です。

本製品に対応するデータ形式

● 音楽データ	MP3/WMA *1
● ビデオデータ	MP4/WMV/AVI(Xvid コーデック) *2
● 写真データ	JPEG/BMP

*1 DRM(デジタル著作権管理)の WMA ファイルは再生できません。

*2 ビデオデータのサイズは「解像度：720x480/ ビットレート：4000kb/s/ フレームレート：10fps」(AVI Xvid コーデック)にて再生確認しております。

● データ消失に関するご注意

マイクロ SD カードに記録された音楽データなどは、誤操作、機器の故障、修理などで壊れたり消失することがあります。大切なデータはパソコンのハードディスクなどにバックアップして保存して置くことをおすすめします。音楽データなどの記録内容が再生不能になった場合、弊社では一切その責任を負い兼ねますのでご了承ください。

3. 基本的な操作

3-1 電源のオン / オフ

電源オン

- (1) 本体上部にある「電源ボタン」を長押し(約3秒)します。
- (2) 起動画面が表示され、しばらくするとトップ画面が表示されます。これで電源はオンとなります。

電源オフ

- (1) 電源オンの状態で本体上部の「電源ボタン」を長押し(約3秒)します。
- (2) 「スリップ」と「シャットアウト」のボタンが表示されます。電源をオフにする場合は「シャットダウンボタン」をタッチします。これで電源はオフとなります。

※このボタン画面で5秒間放置しても電源はオフとなります。

● スリープとは

電源を完全にオフにせず、画面を消灯する機能です。スリープモードを解除する場合(再度画面をオンにする場合)は電源ボタンを短く1回押ししてください。

※システムのフリーズなどにより、動作が止まったり電源が入らない(切れない)といった場合は、本製品背面にある「リセットボタン」を付属のスタイラスペン(ホール用台座に収納)などで押ししてください。その後、正常に作動する場合は故障ではありません。

3-2 充電する

本製品に付属しているシガー電源ケーブルで充電しながら使用してください。
シガー電源ケーブル以外の方法で充電する場合、必ず 5V 1 ~ 2A 入力のものを使用してください。

充電時間の目安
●約2時間

ナビ連続使用時間
●約60分(内蔵充電電池使用時)

3-3 お車へのセッティング

- (1) 吸着式スタンドにホルード用台座を取り付けます。吸着式スタンドの凹凸にホルード用台座の穴を合わせ、上から下方向へはめこんでください。



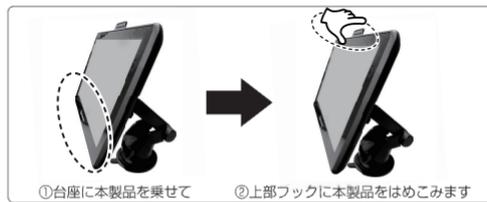
- (2) 車のダッシュボードなどにスタンドカップを取り付けます (スタンドカップ裏側の両面粘着剤を使用して接着します)。取り付けたスタンドカップに吸着式スタンドの吸着盤を押し付け、スタンドのレバーを下に倒して固定します。

スタンドカップを接着する場合は、あらかじめホコリや汚れなどをふきとってください。汚れたままで接着すると粘着力の低下につながります。



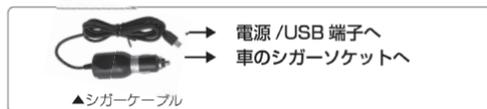
- ①スタンドカップはお車のダッシュボードに粘着剤 (両面テープ) で固定するものです。その特性上、一度固定した物は再取り付けが困難となります。取り付けの際は固定場所について十分にご注意ください。また、スタンドカップ全面がしっかり貼り付けられる場所に取り付けてください。落下などの破損、故障、事故につきましては保証対象外となりますのでご注意ください。

- (3) ホールド用台座の下部に本製品を乗せ、次にホルード用台座の上部フックに本製品を「パチン」と音がするまでしっかりとはめ込みます。



シガーケーブルの接続

本製品に電源を供給するため、車のシガーソケットと本製品左側面の「電源 / USB 端子」に付属のシガーケーブルを接続します。



17

「3-3 お車へのセッティング」 続き

- 運転に支障をきたす場所 (シフトレバー付近など) や、運転視界を妨げる場所 (フロントガラスなど) への設置はおやめください。事故の原因となるおそれがあります。
- シガーソケットコードのプラグは奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発熱し発火の原因となるおそれがあります。
- シガーソケットの内部に異物 (タバコの灰など) が入ると、接続不良による発熱、発火の原因となるおそれがあります。
- 接続部品は必ず本製品の純正品をお使いください。純正付属品以外の機器を使用しての故障、不具合につきましては保証の対象外となります。

4. メインメニュー



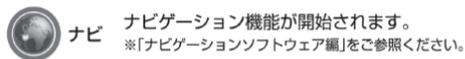
電池残量を表します

弊社独自UIを開発し、タッチパネルを効率よくまた便利性を追求したデザインに刷新されました。

18

4-2 メニューアイコン

メインメニュー画面のアイコンをタッチすることで各アプリケーションなどを起動することができます。



ナビ ナビゲーション機能が開始されます。
※「ナビゲーションソフトウェア編」をご参照ください。



TV ワンセグ放送を受信することができます。
※運転中の視聴は危険ですのでおやめください。



Bluetooth Bluetooth 機能が開始されます。



音楽 マイクロ SD カードに記録した MP3/WMA 形式の音楽データを再生できます。



ビデオ マイクロ SD カードに記録した MP4/AVI/WMV 形式などの動画データを再生できます。



フォト マイクロ SD カードに記録した JPEG/BMP 形式の写真データを表示できます。



マルチメディア 音楽、ビデオ、フォト切替を表します。



設定 本製品の様々な設定を行います。



画面補正 画面のタッチボタン補正を行います。



ページを切り替えます
ページの切替方法は前ページをご参照ください。



GPS 情報 GPS 信号の受信情報を表示します。

①GPS 情報内のリセットボタンにタッチすると、人工衛星からの GPS 受信情報が初期化されます。ご購入後に初めて GPS 信号を受信するのと同じ状況になりますので、ナビゲーション起動時の GPS 信号の受信に時間がかかる場合があります。

4-3 設定画面

▼メインメニュー画面

1 / 2



2 / 2



アイコンをタッチすることにより、各アプリケーションなどを設定します。

5.TV(ワンセグ放送の視聴)

①本製品上部右にあるアンテナを引き伸ばしてご使用ください。

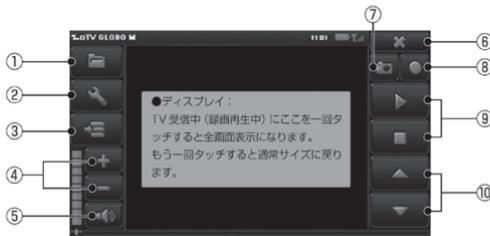
ワンセグは主に携帯端末を受信対象とする地上デジタルテレビ放送サービスです。画像が粗く、映像が滑らかでない場合がありますが故障ではありません。

- 放送エリア以外では視聴できません(社団法人デジタル放送推進協会のWEBサイト等をご参照ください)。
- 地形や構造物(建物内や地下)といった周囲の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できない場合があります。

5-1TVモードの起動

TV アイコンをタッチすると免責事項の確認画面が表示されます。内容をお読みになり、「確認」ボタンをタッチします。

チャンネルの受信方法は、次ページの「チャンネル設定」をご参照ください。



- ①録画データ 録画したデータ(チャンネル名、録画日時、trp)を表示します。(15ページをご参照ください)。
- ②設定メニュー TVモードの各種設定を行います(13ページ以降をご参照ください)。
- ③EPGメニュー 番組表の閲覧等を行います(14ページをご参照ください)。
- ④音量調節 ボリュームを調節します。「+」で大きく、「-」で小さくなります。
- ⑤音声ミュート 音声のオン/オフを切り替えます。
- ⑥閉じる TVモードを終了します。
- ⑦写真保存 TV画面を写真データで保存します。保存した写真データはパソコンなどで見ることができます。【※マイクロSDカードをセットする必要があります】TVを録画します。録画停止する時は⑧の「」ボタンをタッチします。【※マイクロSDカードをセットする必要があります】
- ⑧録画開始 録画データの再生/停止操作を行います。
- ⑨再生制御 録画データの再生/停止操作を行います。
- ⑩チャンネル 受信チャンネルの切り替えを行います。

21

5-2 設定メニュー

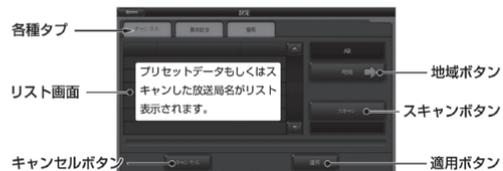
TVモードの設定を行います。チャンネル受信の設定を行う「チャンネル設定」と、表示言語や音声・字幕等の設定を行う「基本設定」、ならびに画面表示比率の設定を行う「ビデオ」があります。

チャンネル設定

ワンセグ放送のチャンネルを受信するには以下のいずれかの設定操作が必要となります。

- ①地域設定 ご使用の地域のチャンネルデータを設定します。
- ②チャンネルスキャン ご使用の地域の電波をスキャンします。

- TVモード起動時の自動チャンネルスキャンは、地域設定もしくは当設定項目であるチャンネルスキャンを行い、ご使用のエリアを認識することで機能します。
- 放送エリアや電波の弱い場所、地下街、ビルなどの建物内ではチャンネルスキャンが正常に完了できない(放送が受信できない)場合があります。
- チャンネルスキャンは完了までに時間がかかる場合があります。



(1)TV受信画面して、「②設定メニューボタン」をタッチします。設定メニュー画面が表示されます。

(2)「チャンネルタブ」をタッチします。

◆「地域ボタン」エリアプリセットデータ

受信エリアのプリセットデータを使用することにより地域設定を行います。「地域」ボタンをタッチし、受信する地域を選択します。(例:東京の場合は「地域」→「関東」→「東京」の順にタッチします。)設定画面に戻り、「適用」ボタンをタッチすると、選択したエリアデータで番組を受信します。

◆「スキャンボタン」手動チャンネルスキャン

「スキャン」ボタンをタッチします。スキャンが完了したら「適用」ボタンをタッチします。

画面左上の「←」ボタンをタッチすると設定メニューを閉じます。

(「キャンセルボタン」→スキャンした内容等を適用せずに終了します。)

22

基本設定

言語の設定、音声チャンネルの設定、字幕の設定を行うことができます。

- (1) TV 受信画面にて「**②設定メニューボタン**」 をタッチします。設定メニュー画面が表示されます。
- (2) 「**基本設定タブ**」 をタッチします。

◆言語

メニューやボタンなどの表示言語の設定を行います。
「English」「日本語」から設定することができます。

◆音声チャンネル構成

主音声・副音声の選択、並びにその両方をあわせた二重音声から設定することができます。

◆音声すトッチ

(オーディオ1)に設定させています。操作の必要はありません。)

◆字幕

字幕表示のオン(日本語)/オフ(無効)設定を行います。
※字幕放送に対応した番組の字幕が表示されます。

- (3) 設定が完了したら「**適用**」ボタンをタッチします。「**リセット**」ボタンをタッチすると設定がセットされ、初期設定に戻ります。

画面左上の ボタンをタッチすると設定メニューを閉じます。

5-3 EPGメニュー

番組表や番組の詳細情報を閲覧することができます。

- (1) TV 受信画面にて、「**③EPGメニューボタン**」 をタッチします。EPGメニュー画面が表示されます。

◆番組表

EPGメニュー画面の左下の欄に表示されます。現在受信中のチャンネル番組表が表示されます(EPGメニュー画面右側の受信放送局一覧からチャンネルごとに番組表を切り替えることができます)

◆番組情報

番組表の番組名右端にある「**情報アイコン**」 をタッチするを番組情報が表示されます。EPGメニュー画面右下の「戻る」ボタンをタッチすると番組表画面に戻ります。

◆お気に入り登録

EPGメニュー画面の右側に受信放送局の一覧が表示されます。この放送局名の右側にある「☆」をタッチすると、その放送局をお気に入り登録することができます(「ハートタブ」内に格納されます)光っている「☆」をタッチするとお気に入り登録が解除されます。
※プリセットデータによる受信ではお気に入り登録ができません。

画面左上の ボタンをタッチすると設定メニューを閉じます。(テレビが表示されている場所をタッチしても閉じることができません)

5-4 写真での保存 / 番組録画

受信中の番組を録画したり、写真データにして保存することができます。

写真 / 録画データのマイクロSDカード内保存先

(以下のフォルダが作成されます)

- 録画データ・・・Recorder(フォルダ)内
- 写真データ・・・Recorder(フォルダ)→Snapshot(フォルダ)内

写真での保存

- 写真保存機能を使用するにはマイクロSDカード(別売品)を本製品にセットする必要があります。
- 保存した写真データは本製品のフォトモードやパソコンなどで見ることができます。

番組の受信中に、TV 受信画面にて「**⑦写真保存ボタン**」 をタッチします。

タッチした時点での画面が写真データ(BMP形式)として保存されます。

番組録画

- 録画機能を使用するにはマイクロSDカード(別売品)を本製品にセットする必要があります(2GBのマイクロSDカードで約10時間の録画が可能です。)

番組の受信中に、TV 受信画面にて「**⑧録画開始ボタン**」 をタッチします。画面左上に「録画中...」と表示され、録画が開始されます。

録画を停止する時は「**⑨停止ボタン**」 をタッチします。

◆録画データの再生

- (1) TV 受信画面にて「**⑩録画データボタン**」 をタッチします。
- (2) 録画データが表示されます。
(データ名の表示例: NHK(総合_2015_02_25_10_15_.trp))
- (3) データ名をタッチして選択し、画面右下の「**OKボタン**」をタッチします。TV 受信画面にて、録画データの再生が開始されます。

 → 再生を一時停止します。

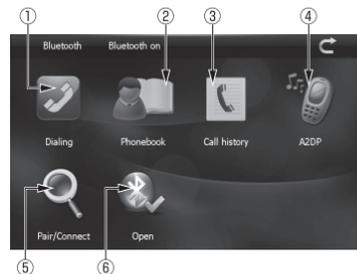
 → 再生を停止し、通常のTV受信機能に戻ります。

- 充電が不足するなど、録画中に電源がオフになると適切に録画データが保存されない場合があります。
- マイクロSDカードの空き容量が不足している時は、適切に録画データが保存されない場合があります。

6. Bluetooth

本機のBluetoothバージョン: 2.0

「Bluetooth」アイコンをタッチして起動します。



※Bluetooth設定画面は全て英語表記となっております。
日本語表記変更はできません。ご了承ください。

- ①ダイヤル ハンズフリー通話ができます。
- ②電話帳 電話帳を確認できます。
- ③通話履歴 通話履歴を確認できます。
- ④音楽 音楽を聴くことができます。
- ⑤ペア/コネク ペアリング設定をすることができます。※以下のペア/コネクで詳細。
- ⑥オープン Bluetoothのオン/オフを切り替えることができます。



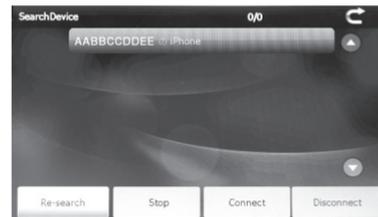
ペア/コネク 接続機器を確認してペアリングを行ってください。

※ご注意 接続機器によっては本製品とペアリング出来ないものもございます。

- ①ペアリング内容 ペアリング状況を確認できます。
- ②ペアリング履歴 ペアリングしてきたデバイスの確認ができます。
- ③デバイスサーチ ペアリング可能なデバイスを検索できます。
※初めて接続するデバイスとのペアリングはこちらから行ってください。
- ④PIN変更 PINコードの変更ができます。
- ⑤ペアング接続 ペアリングの接続/非接続ができます。
- ⑥ネーム変更 本機のDevice nameを変更できます。
- ⑦自動接続 チェックを入れることで、直前にペアリングしていたデバイスと自動接続できます。
- ⑧自動応答 チェックを入れる ことで、電話がかかってきた時に自動的に通話状態に入ります。

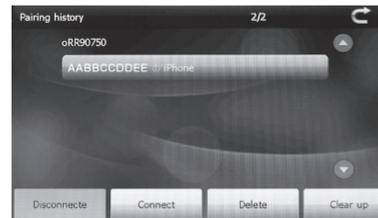
■ペアリング設定方法

◎ペアリング設定方法 その1 (初回ペアリングのデバイス)



- 1.P.25の【③デバイスサーチ】をタッチすると右の画面が表示します。
- 2.【Re-search】ボタンを押すことでペアリング可能なデバイスが表示されます。※表示に少し時間がかかる場合がございます。
- 3.ペアリングしたいデバイス名をタッチして、【Connect】ボタンを押します。
- 4.お使いのデバイスにPINコード入力画面が表示されますので、【1234】とご入力ください。ペアリング設定完了です。
※PINコード初期設定は【1234】です。

◎ペアリング設定方法 その2 (ペアリング済みのデバイス)



- 1.P.25の【②ペアリング履歴】をタッチすると右の画面が表示します。
- 2.ペアリング済みのデバイスの履歴が表示されていますので、ペアリングしたいデバイス名をタッチして、【Connect】押してペアリング設定完了です。
※ペアリング解除をしたい場合は【Disconnect】を押してください。

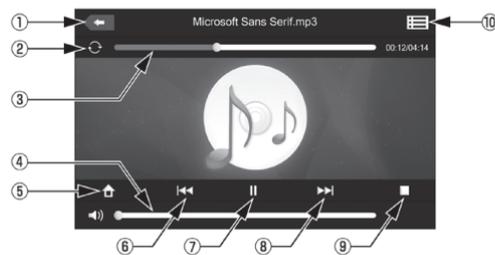
7. 音楽(音楽の再生)

「音楽」アイコンをタッチして起動します。

- 再生できる音楽データ形式は MP3/WMA となります。
- あらかじめ音楽データをマイクロ SD データ (別売) に記録してお使いください。
- DRM(デジタル著作権管理)の WMA データは再生できません。

(1) 音楽アイコンをタッチします。表示された SD カードフォルダ (SDMMC) をタッチすると、マイクロ SD カード内の音楽データ一覧や収録フォルダの一覧が表示されます。

(2) 再生したい音楽データをタッチします。操作画面が表示され、音楽再生が始まります。



- | | |
|----------|---|
| ①閉じる | 画面を閉じて音楽再生を終了します。 |
| ②再生方法 | 再生方法を設定します。タッチすることに切り替わります。ノーマル再生→全曲リピート→1曲リピート→ランダム |
| ③タイムバー | バーにタッチして再生箇所を進めたり戻したりことができます。 |
| ④音量調節 | バーにタッチして音量を調節します。 |
| ⑤ホーム | 再生中にタッチすると再生状態のままトップ画面に戻ります。もう一度「音楽アイコン」をタッチすると操作画面に戻ります。 |
| ⑥前曲スキップ | 前のデータもスキップします。 |
| ⑦再生/一時停止 | 再生中一時停止操作をします。 |
| ⑧次曲スキップ | 次のデータにスキップします。 |
| ⑨停止 | 停止操作をします。 |
| ⑩データの一覧 | 音楽データの一覧画面を表示します。 |

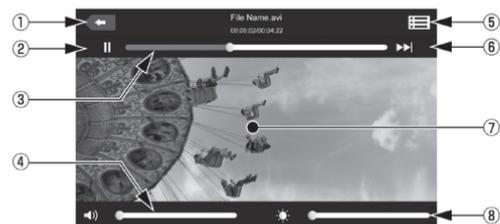
8. ビデオ(動画の再生)

「ビデオ」アイコンをタッチして起動します。

- 再生できる動画データ形式は MP4/WMV/AVI (Xvid コーデック) となります。
- あらかじめ動画データをマイクロ SD カードに記録してお使いください。

(1) ビデオアイコンをタッチします。表示された SD カードフォルダ (SDMMC) をタッチすると、マイクロ SD カード内の動画データ一覧や収録フォルダの一覧が表示されます。

(2) 再生したい動画データをタッチします。操作画面が表示され、動画の再生が始まります。



- フルハイビジョン・ハイビジョン・TV モード等で撮影されたデータは、サイズ、容量が大きいため、再生することができません。低解像度・低画質のモードにて撮影するか、パソコン等で変換してご使用ください。
- 解像度：720×480/ビットレート：4000kb/s
フレームレート：10fps にて再生確認しております。
- 対応データ形式であっても、全ての動画データの再生を保証するものではありません

- | | |
|----------|--|
| ①閉じる | 画面を閉じて動画の再生を終了します。 |
| ②再生/一時停止 | 再生中一時停止操作をします。 |
| ③タイムバー | バーにタッチして再生箇所を進めたり戻したりすることができます。 |
| ④音量調節 | バーにタッチして音量を調節します。 |
| ⑤データの一覧 | 音楽データの一覧画面を表示します。 |
| ⑥スキップ | 再生中にタッチすると次のデータにスキップします。 |
| ⑦ディスプレイ | 再生中にダブルタッチすると全画面表示になります。もう1回ダブルタッチすると元の表示サイズに戻ります。 |
| ⑧明るさ設定 | バーにタッチして画面の明るさを調節します。 |

9. フォト(写真の再生)

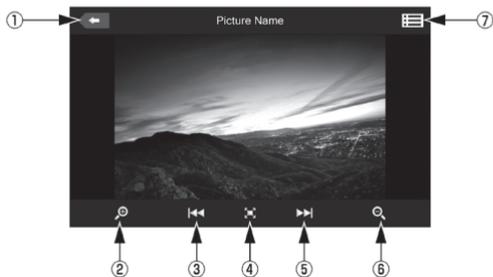
「フォト」アイコンをタッチして起動します。

- 再生できる写真データ形式は JPG/BMP となります。
- あらかじめ写真データをマイクロ SD カードに記録してお使いください。

(1) フォトアイコンをタッチします。表示された SD カードフォルダ (SDMMC) をタッチすると、マイクロ SD カード内の写真データの一覧が表示されます。

◆TV モードで保存した写真データの表示
「SDMMC」をタッチした後、「Recorder」→「Snapshot」の順にタッチしていくと、TV モードで保存した写真データが表示されます。

(2) 再生したい写真データをタッチします。操作画面が表示され、写真を見ることができます。



- | | |
|----------|--|
| ① 閉じる | 画面を閉じて、写真再生を終了します。 |
| ② 拡大 | 写真をズームアップします。 |
| ③ 前スキップ | 前のデータにスキップします。 |
| ④ 全画面 | 写真を全画面表示します。このとき、画面に1回タッチすると元の操作画面に戻ります。 |
| ⑤ 次スキップ | 次のデータにスキップします。 |
| ⑥ 縮小 | 写真をズームダウンします。 |
| ⑦ データの一覧 | 写真データの一覧画面を表示します。 |

10. 設定メニュー

ここでは本製品の様々な設定を行います。「設定」アイコンをタッチします。

10-1 ボリューム

基本音声を設定します。

●ボリューム

「<」にタッチすると音量は小さく、「>」にタッチすると音量は大きくなります。

●スクリーンタッチ音声

タッチ音量の設定を行います。「OFF/大小」から選択します。

← タッチするとボリューム設定を終了します。

10-2 日付・時間

日付と時間を設定します。

●日付と時刻の設定

それぞれの項目の「▲▼」をタッチして設定します。

●時間帯設定

グリニッジ標準時 (GMT) の設定します。

日本標準時は「GMT+09:00」大阪、札幌、東京」に設定します。

← タッチすると日付・時間設定を終了します。

10-3 バックライト

画面の明るさを設定します。

●明るさ設定

「<」にタッチすると暗く、「>」にタッチすると明るくなります。

●自動OFF設定

無操作放置時に自動的にタッチパネルが消灯する設定をします。「常にON」に設定した場合と、通電中（充電中）は自動消灯機能は作動しません。（※作動後、画面にタッチすると消灯状態から復帰します。）

【設定内容】

常にON/10秒後にOFF/30秒後にOFF/1分後にOFF/2分後にOFF/3分後にOFF

← タッチするとバックライト設定を終了します。

10-4 画面補正

タッチパネルが適切に作動しない場合に行います。

- (1) 設定アイコンをタッチし、設定メニューを表示します。
- (2) 「画面補正」アイコンをタッチします。補正を行う場合は「YES」をタッチします(補正を行わない場合は「NO」をタッチしてください)。
- (3) 十字カーソルの中心を指先などで正確にタッチします。タッチするとカーソルは移動しますので、続けてタッチしていきます。終了したら画面の指示にしたがい、30秒以内に画面にタッチしてください。

十字マークの中心を指または付属のタッチペンで押さえてください。
十字マークが移動したら同じ動作を繰り返してください。



10-5 言語

本製品の表示言語を「English」「日本語」から設定します。

10-6 システム情報

本製品のシステム情報を表示します。

10-7 USB 設定

■MS ACTIVESYNC :
Windows 搭載の PC と
接続することでデータを
自動的に転送・同期可能。
■MASS STORAGE :
USB を通じてパソコンと
接続されドライブとして認識可能。



10-8 オートスタート

■オートスタート :
エンジンスタートと同時に
ナビ画面が立ち上がります。
※設定方法は①②の2カ所
必要です。

- ①オートスタートを【 I 】に設定する。
 - ②ナビバス設定内下の【ナビゲーションソフト自動起動】にチェックを入れる。
- オートパワーオフ :
エンジンスタープと同時に本体電源が落ちます。
※アイドリングストップ車など、停車時にナビの電源が落ちて
しまう場合はオートパワーオフ設定を OFF にしてください。



10-9 ナビバス設定

ナビゲーションバスの設定を行います(※通常の操作では使用しません)。

10-10 リストア

設定を初期化します(ナビゲーション上の登録地点などは初期化されません)。

- (1) 設定アイコンをタッチし、設定メニューを表示します。
- (2) 画面右下の「>」にタッチし、『リストア』アイコンをタッチします。
- (3) 初期化するときは「YES」を、初期化しない時は「NO」をタッチしてください。

①リストアをしたら... 「リストア(本製品の初期化)」を行った場合は、下記のナビバス設定操作を必ず行ってください。

リストアを実行すると本製品の設定は初期化されます。ナビゲーションソフトの起動バスマリセットされ、ナビが起動しなくなります。必ず下記の手順にてナビバス設定を行ってください。

①ナビゲーションバス設定画面にて「」タッチし、

ResidentFlash → MK-ONAVI → MK-ONAVI.EXE

の順番でフォルダ類をタッチしていきます。

②以下の表示内容を確認します。

\ResidentFlash\MK-ONAVI\MK-ONAVI.EXE

画面左上の「<」にタッチし、ナビバス設定を終了します。

11. トラブルシューティング

●GPS 信号を受信しない(地図が現在地にならない)

ご自宅の部屋など、屋内では GPS 信号を受信することができません。窓際もしくは屋外環境にて GPS 信号の受信を行ってください。

①受信には数分～30分以上の時間がかかる場合があります。

また、初めてのご使用時や長時間ご使用がなかった場合、受信までの時間が長いかか。

①人工衛星からの GPS 信号の強度・感度については保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

●ワンセグ放送が見れない

ワンセグは放送局からの電波を直接受信するため、受信環境や使用状態によっては受信できない場合があります。

本製品は放送局からの電波受信を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

①携帯端末用の放送サービスのため、画像が粗く感じられたり、映像がなめらかでない場合がありますが故障ではありません。

●ナビが起動しない

設定メニューの「リストア」(初期化)を実行していませんか?リストアを実行した場合は、設定メニュー内の「ナビバス設定」を行ってください(当ページ左をご参照ください)。